

令和 4 年度第 4 回和光市史平成版編集委員会議事録			実施日：令和 4 年 1 0 月 1 9 日（水） 13:00～15:35	
場所	Zoom 会議	出席者	編集委員：宮瀧先生、佐々木先生、磯、黒沢 和光市(事務局)：山本課長補佐、中岡様、石田様 ぎょうせい：亀山	
議題	・「プロローグ」「エピローグ」及び「和光市の現在（いま）をうつしだす」についての各委員の意見及び事務局対応案について ・今後のスケジュールについて ・「和光市の歴史（かこ）をふりかえる」再作成ゲラについて		配付物	各委員からの意見聴収の資料一式 （Zoom 会議に伴い、事前に和光市より送付済み）
各編さん委員からの意見について協議				
今回も前回同様、各編さん委員からの意見の内容を踏まえ、その対応案について事務局石田様からご説明いただいた。各委員から多くの意見が寄せられたことを踏まえ、事務局対応案の中から特に協議すべき必要があるものをピックアップしながら、宮瀧先生、佐々木先生、編集委員より質問・確認、協議を行った。				
＜「プロローグ」「エピローグ」再校ゲラについて＞				
・牧田委員からの、エピローグの 245 ページの 7 行目から 14 行目までの修正意見について事務局修正案が示されたが、宮瀧先生、佐々木先生の意見により外国人の数は令和 3 年 3 月末時点に改めるが、文章自体は直さずそのまま掲載することにした。				
・黒沢より、プロローグの 235 ページ下段「みどりのそよ風」の歌詞掲載について、ジャスラックに確認し問題ないことを報告した。				
＜「和光市の現在（いま）をうつしだす」再校ゲラについて＞				
・鈴木委員からの、278 ページの「理研インキュベーション」の写真が前ページにもあるのでこの 1 枚を削除し同施設の活用と成果を掲載した方が良いという意見に対し、黒沢より、磯さん作成の原稿と事務局作成の原稿を比較した結果事務局案（一部字句修正あり）を採用したい旨説明し同意を得た。				
・田中俊委員からの、258 ページの写真が小さく、写っている文字が見えないとの指摘に対し、宮瀧先生より建物の写真は市史にとって資料的価値があるので例外はあっても基本的には「全景」の写真を掲載すべきであり、これに限らず全体をとおして見直してほしいとの意見があり、事務局が了承した。				
・田中俊委員からの、261 ページを例に、1 ページに写真が 1 枚のときの配置位置が右の場合と左の場合があるが一定のルールがあるのかという指摘に対し、宮瀧先生と黒沢より見開きでの写真の位置は外側（小口側）が原則である旨説明があり出席者が理解した。また、佐々木先生より 283 ページのように見出しがある場合は例外として写真は中央に配置するとの指摘について出席者が同意した。奇数・偶数の頁確定後に写真配置について最終点検を行うこととする。				
・田中俊委員からの、361 ページ下段の空白を埋めるため次ページ上段の文章を前に移すとの意見について、事務局対応案として空白の箇所に自然災害のイメージ写真を掲載することが示された。宮瀧先生より「市職員が支援派遣時に撮影した大船渡市の被災の様子」といったように、事実を把握できるキャプションを付すようにとの指摘があり、事務局が了承した。				
・田中俊委員からの、369 ページの清掃センターの写真を撮り直すという意見については、ゲラのままと				

するものの、ぎょうせいの方で写真を右に2〜3度下げて煙突の傾きを是正することとなった。

- ・宮瀧先生より292ページのラジオ体操の写真を例に、人が見切れているようなことのないように写真のトリミングについて点検するように指摘があった。
- ・牧田委員からの、267ページ下段の小見出しが内容とあっていないという意見に対して、小見出しを「駅の南口と北口の地域格差」する事務局修正案について、宮瀧先生、佐々木先生より「格差」という言葉遣いに懸念が示された。宮瀧先生からは下段3行目の「マイナス評価」の「マイナス」という言葉遣いについても同様の懸念が示された。磯さんや事務局からは市民意識調査の中で使われている言葉であるとの説明があったが、宮瀧先生や佐々木先生から「地域格差」は「利便性の相違」「地域差」とし、「マイナス評価」は「異なる評価」とする提案があり採用することとなった。
- ・牧田委員からの、293ページ下段後ろから6行目「利活用策」という言葉が一般的ではないので「活用策」に変更して欲しいという意見について、宮瀧先生より広辞苑等複数の辞書に「利活用策」という言葉が掲載されているのであれば採用して良いと思うとの見解が示され、確認することとした。
- ・牧田委員からの、308ページ上段の「ネウボラ」の説明については、事務局修正案に加えて、宮瀧先生のアドバイスを踏まえてネウボラの次に（neuvola）のスペルを追記することとした。
- ・事務局からの、249ページ下段9行目の「合併の可否」を「合併の是非に」と修正する案について、宮瀧先生の承認を得た。
- ・事務局からの、254ページと255ページの写真を縮小するというぎょうせいの修正案に対し文字が読めなくなる可能性があるのでそのままにしたいという意見について、黒沢より佐々木先生の文章を入れるスペースをとるための措置である旨説明し、改めて調整することで承認された。
- ・事務局からの、258ページの注釈の文字が見にくいのでポイントを上げるなどして見やすくしてほしいという意向について、宮瀧先生より注釈は読む人が読めれば良いのでこのままで良いとの意見があり事務局が了承した。
- ・263ページの佐々木先生のコメントに対して、黒沢より磯さんが書いた原稿案を示し、佐々木先生の下承を得た。
- ・宮瀧先生より262ページ、263ページの集合写真について、集合写真を掲載するなら写っている方々の名前を入れるべき、名前を入れないなら写真を削るべきとの指摘があり、事務局で対応することとなった。
- ・事務局からの、289ページ上段2行目の「承け」について、初校時に佐々木先生が「承け」と修正したが、今回改めて一般的な表記の「受け」に直したことについて、佐々木先生より了解を得た。
- ・事務局からの、311ページ上段9行目「和光方式」と最終行修正案「和光モデル」の使い分けについて、宮瀧先生より「和光市が行っている」という表記の提案があり事務局が了承した。
- ・317ページ下段の「滋賀県大津市で…」を削除する事務局案について、佐々木先生より和光市のことかと誤解されないように敢えて記載したとの説明があった。宮瀧先生より「他県で…」との代案が示され了承された。
- ・339ページ表題の佐々木先生の加筆部分を「変わりゆく街のすがた・市民のすがた」とする事務局修正

案に対し、宮瀧先生より「変わりゆく街と市民のすがた」との代案が出され了承された。

- ・342 ページのかるたの写真について、ぎょうせいの方で、4 枚のかるたを切り分け右から並べ替える修正を行うこととなった。

- ・369 ページ上段 1 行目「ごみ行政」を「ごみ処理政策」に改める提案、379 ページ下段 11 行目「住み処」を「住みか」に改める提案が事務局よりあり、了承された。

- ・宮瀧先生より 384 ページ右側写真のキャプション「埼玉病院…」について正式名称を確認するよう指摘があり、事務局が確認することとなった。

<今後のスケジュールについて>

- ・次回の会議予定

令和 4 年 1 2 月 2 0 日（火）午後 1 時～午後 3 時まで（対面会議）

議題ー「和光市史平成版」三校通しゲラについて

※庁内の校正が入る前のゲラで議論する。

<「和光市の歴史（かこ）をふりかえる」再作成ゲラについて>

- ・黒沢より、和光市からの指示に基づき、「別編」から内容の一部を移動し遺跡部分は 20 ページ以内に圧縮し近現代の始まりまでで合計 26 ページとし、また、「別編」はやめて「区画整理事業により明らかになった遺跡」と「午王山遺跡の魅力を探る」は他の「トピックス」と同じ体裁にして「和光市の現在（いま）をうつつだす」の末尾に 6 ページ分追加する再作成案の説明があった。佐々木先生からは、まだ通史としてのページ数のバランスが悪いと感じているが、序文等にページが増えた理由を記載してもらえれば、このままです承したいとの提案があった。これに対し磯さんより、プロローグの 238 ページにその旨を追記する案が示され、出席者の同意を得た。

- ・事務局から、総ページ数に比して「歴史（かこ）」の近現代のページ数が多いので、文章を削ってページ数を減らしたいとの提案があったが、佐々木先生からは時間的制約の中で文章を削ることは困難と思われるとの意見が出された。また、トピックスは「現在（いま）」に移すので、当初予定より 16 頁オーバーはしているが、進行状況を優先して、変更せず現状のままとすることを確認し、事務局もこれを了承した。

[以上]